

けいびょうニュース

vol.18
2011

けいびょう写真館

昨年12月11日に開催しましたクリスマスコンサートと今年1月15日に開催しました新春健康寄席（落語会）の風景です。コンサートでは、田中郷子さん・土井美佳さん・内藤雪子さんの3名の方が、歌やピアノ・バイオリンの演奏をご披露下さいました。また、新春健康寄席では大阪歯科大学上方落語研究会OBの皆さんによる落語に、患者さんやご家族の方も楽しい笑いに包まれていました。



contents

- クローズアップ 『地域医療支援病院の指定を受けて
～「かかりつけ医をもちましょう」～』
- 医療トピックス 『心臓カテーテル治療 ～速やかな治療が生死を分ける～』
- 診療科紹介 『脳神経外科』
 - Our Specialists 『退院調整看護師』 『「医療相談室」のご紹介』
 - 市民公開講座より 『知って得するインフルエンザと食中毒予防』
 - 知っ得？情報！ 『くすりはなし&病気と栄養』
- KEIBYO INFORMATION
 - 『大阪警察病院附属人間ドッククリニックのご案内』
 - 『分娩“早期予約割引制度”を実施しています』

地域医療支援病院の指定を受けて ～「かかりつけ医をもちましょう」～

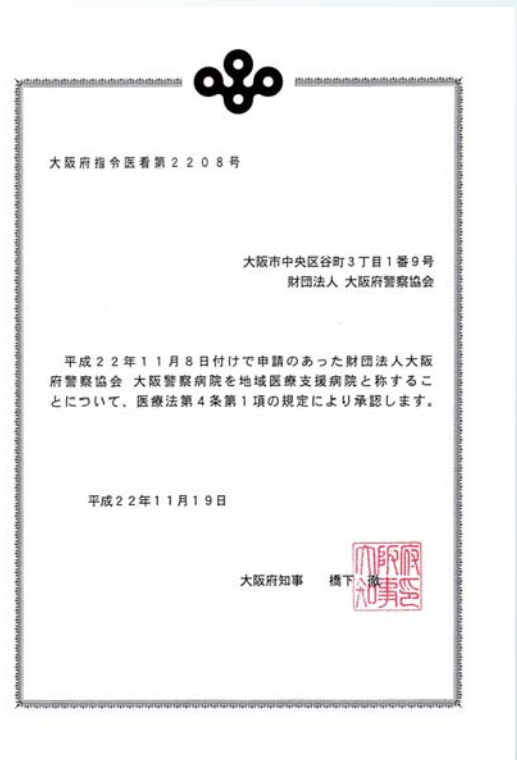
当院は「患者さんに安心を与える」を使命に、以前から「救急医療」「高度専門医療」には力を注いできました。その実績が認められ、昨年11月に大阪府から地域医療支援病院の指定を受けましたが、どのような意味を持つのかについて少し説明したいと思います。



副院長（内科統括部長）
地域医療連携センター長
小杉 圭右

当院が、日常的な健康管理から「救急医療」や「専門医療」まで全分野の医療を担うことはほぼ不可能です。そのため、専門医療を必ずしも必要としない患者さんは、近くの「かかりつけ医」（主に診療所医師）で健康管理をしていただき、救急時や高度専門医療が必要な場合にのみ、当院が担当するというのが好ましい形です。「かかりつけ医」では治療方針を決めにくい場合、詳しい検査や手術、入院などの高度な治療が必要な場合には、当院に紹介いただき、検査・治療します。そして治療後に安定すれば、「かかりつけ医」を中心に健康管理をしていただき、時には当院でも診療するということとなります。このように病院主治医は疾病の専門治療に、「かかりつけ医」は患者の生活を重視した医療的ケアにそれぞれ専念するシステムは、役割分担を重視した効率的な医療制度であり、「救急医療」「専門医療」を担うのが当院のような地域医療支援病院なのです。例えば、「軽い高血圧」「軽い高脂血症」「食事療法だけの糖尿病」など、専門治療を必要としない比較的ありふれた軽症の病気は「かかりつけ医」が担当し、ガンが見つかった時、重症感染症にかかった時、心筋梗塞・脳梗塞になった時、血糖コントロールが難しい時などでは、当院医師（専門医）が担当します。

ご存知の方も多いと思いますが、能率的な医療をしなければ、現在の医療制度自体が崩壊する可能性があります。基幹病院（専門医）が、能力以上に多くの患者さんに対応することは無理があり、役割を分担しなければ、まともな診療は続けられません。医療機関の役割分担（「かかりつけ医」制度）をご理解いただき、無理のない安全な医療体制を皆さんに提供できるように、ご協力をお願いします。



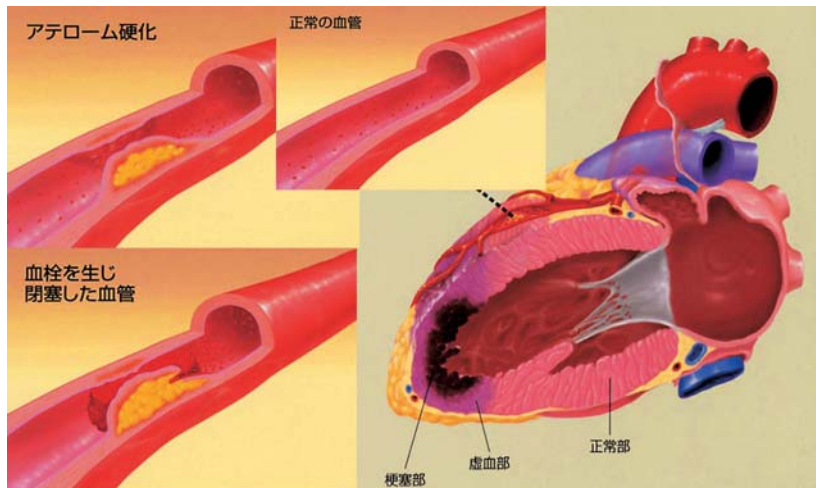
地域医療支援病院認定証

心臓カテーテル治療 ～速やかな治療が生死を分ける～

循環器科
血管内治療責任者 松尾 浩志



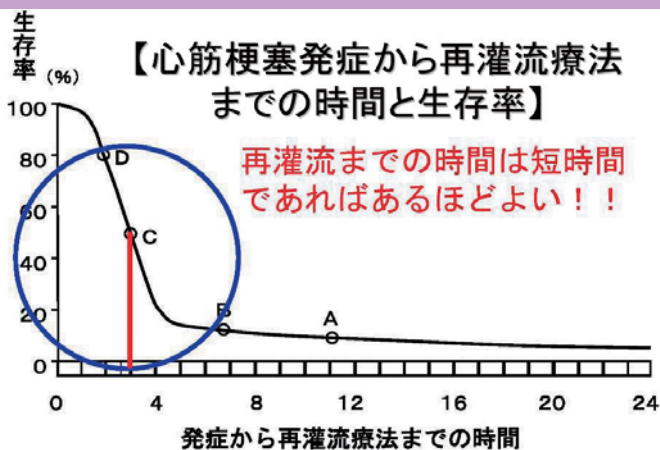
急性心筋梗塞や不安定狭心症は、心臓の筋肉に酸素と栄養を供給している冠動脈にできた動脈硬化性の粥腫（じゅくしゅ：コレステロールエステルを大量に含んだ脂質の塊で冠動脈の壁内に形成される）が突然破裂し中身が血管内に流出し、それに血栓が付着することにより冠動脈の血流が減少あるいは途絶して起こります。



急性心筋梗塞と不安定狭心症は似ているようで大きく異なります。急性心筋梗塞は血流が完全に途絶している状態であり、心臓の筋肉には酸素と栄養が途絶えているため壊死（壊死：腐ること）が起こり始めます。それに対し不安定狭心症はまだ血流が完全に途絶しているわけではないので、心臓の筋肉は壊死を起こしていない状態です。壊死が進んでしまうと心臓の筋肉は動かなくなってしまう。つまり大切なことはいかに速やかに治療を行うかということです。なぜ速やかに治療を行わなければならないか？それは心筋梗塞が医療の発達したこの現在でも10人に約4人の方が生命を落とすとても怖い病気だからです。そして以前は6時間以内の治療が望ましいと言われておりましたが、実は現在全世界で発症から2時間以内の治療が推奨されています。そして大阪の心筋梗塞患者の実は半分の方が心筋梗塞を発症する前に胸痛症状を訴えておられることが分かりました。その段階で治療を行なうことができればと日々考えております。

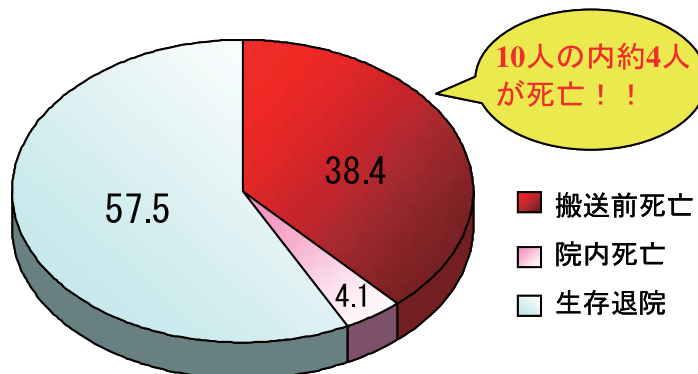
治療とは心臓カテーテル治療を指します。カテーテル治療とは手首や腕、そして足の動脈からカテーテルと呼ばれる管を挿入し、直接心臓の詰まりかけたり、詰まっている血管を治療する手技を指します。治療時間としては平均2時間以内です。我々は急性心筋梗塞や不安定狭心症の患者さんに対して24時間体制で治療に当たっております。1分でも1秒でも速やかに治療を行うべく日々精進しております。

治療とは心臓カテーテル治療を指します。カテーテル治療とは手首や腕、そして足の動脈からカテーテルと呼ばれる管を挿入し、直接心臓の詰まりかけたり、詰まっている血管を治療する手技を指します。治療時間としては平均2時間以内です。我々は急性心筋梗塞や不安定狭心症の患者さんに対して24時間体制で治療に当たっております。1分でも1秒でも速やかに治療を行うべく日々精進しております。



JAMA 293, vol.8: 979-986 2005から引用して改変

急性心筋梗塞の死亡率



(1992~1997年東邦大学大森病院における591例)

「CCUネットワークと病診連携」日医雑誌 125(5): 697~702から引用して作成

脳神経外科

■大阪警察病院の脳神経外科のスタッフは9名で、その内6名は日本脳神経外科学会専門医（日本脊髄外科学会認定医2名と日本脳神経血管内治療学会専門医1名を含む）です。年間約450件の手術と約60件の血管内治療（カテーテルを用いた治療）を行っています。当科の基本的な方針は、患者さんと一緒に考えながら安全で無駄のない医療を提供するという事です。昨今、手術件数が多い施設が良い病院であるとの考えが浸透してきています。確かに数を多くこなすという事は手術技術の向上に必要な要素ではありますが、それが必ずしも良い医療に結びつく訳ではありません。不必要で無駄な治療を行っている症例や、手術以外の治療の選択枝に目を閉ざしている可能性もあるからです。同じ病気であっても手術が良い場合もあればカテーテルを用いた血管内治療の方が優れている場合もありますし、病状によっては手術しないという選択枝もあり得ます。病気について専門的な知識と経験を持った医師が十分に説明し（インフォームドコンセント）患者さんが納得の行く治療を行うように心掛けています。

■私達は日々、練習用の顕微鏡を用いて修練し（図1）実際の手術（図2）に臨んでいます。疾患に関しては脳腫瘍、脊髄腫瘍に代表される腫瘍性疾患と脳動脈瘤や脳梗塞・脳内出血などの脳血管障害を主な治療対象としています。脳腫瘍においては聴神経腫瘍等の後頭蓋窩の腫瘍や頭蓋底腫瘍など、一般的には手術が困難とされる症例も多く、各種の脳神経モニタリングやナビゲーションシステムを用いながら手術の安全性の向上に努めています。

■画像診断の進歩により脳ドックなどで脳動脈瘤が見つかり、その相談に訪れる患者さんが最近増えています。脳動脈瘤はクモ膜下出血の原因となるため当科では積極的に治療を行い未然に破裂を防ぐ方針としています。動脈瘤の位置や大きさなどにより、開頭手術（クリッピング術）（図3）と血管内治療（コイル塞栓術）（図4）のどちらがより適しているかを検討して治療方法を決定しています。実際の手術においては低侵襲・小開頭手術を取り入れ、従来の3分の1程度の開頭で治療しています（図5）。無駄を省き必要最小限の開頭とすることで皮膚の傷も小さくなり、術後の疼痛の軽減や手術時間の短縮に繋がっています。

■超急性期の脳梗塞ではt-PAという血栓を溶かす薬を使って治療します。それには発症から3時間以内という時間的な制限が設けられていますが、t-PAが使えなくても症例に応じてカテーテルを用いた治療を行ったり、緊急手術で血管内の血栓を除去したり積極的な治療を行っています。また、意外に思われるかもしれませんが、脊髄・脊椎疾患も年間約50例の手術を行っています。脊髄手術も後頸部筋群を温存するなど低侵襲的に行い術後の疼痛の軽減や機能予後の改善に努めています。

■急性期の治療が終了した後、リハビリテーションが必要な時には北大阪警察病院などの回復期リハビリテーション病院と連携し速やかに移行できるような体制を整えています。もし脳や脊髄の病気に罹患した場合や、何か心配な症状がある時には安心して警察病院の脳神経外科を受診して下さい。外来は日・祝日以外は毎日行っておりますし、脳梗塞や脳出血は一刻を争う病気ですので、迅速に対応するために脳神経外科では毎日、当直を行っています。緊急の時には24時間対応が可能です。

脳神経外科
部長 米澤泰司



図1



練習用顕微鏡を用いた手術トレーニング

図2



実際の手術風景

図3



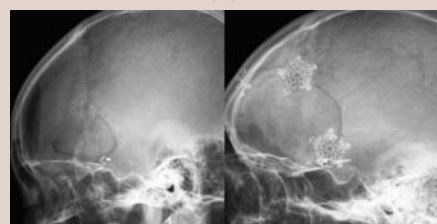
脳動脈瘤クリッピング術
(左：クリッピング前、右：クリッピング後)

図4



コイル塞栓術（左：塞栓前、右：塞栓後）

図5



脳動脈瘤手術における開頭範囲
(左：小開頭手術、右：従来の手術)

退院調整看護師

地域医療連携センター
副センター長 星加静枝



2008年度の診療報酬改定で、専従の退院調整看護師を配置して退院支援を行うことが評価されるようになりました。以来各地でたくさんの退院調整看護師が生まれています。

退院調整看護師って？

あまり聞き慣れないかもしれません。当院のような急性期病院では、治療を終えた患者さんが安心して退院できるように、地域の医療機関や訪問看護ステーションなどと連携して住みなれた環境の中で療養が続けられるように支援を行う看護師のことです。今は1病院で1人というところが殆どで、私も退院調整に携わるようになり3年が過ぎたところです。院内での退院支援システムづくり、病棟ナースの教育、退院困難事例の調整など退院調整看護師として取り組まねばならないことが多く、且つ医療ニーズの高い患者さんも増える一方で、かなりのパワーを必要とします。関西で、情報交換しお互いに研鑽しあえる場を作ろうと“退院支援看護師ネットワーク大阪”ができ、スキルアップを目指しがんばっています。今では関西だけでなく関東や山陰など他府県からの参加者もあり、今いかに退院調整が注目されているかを肌で感じます。

最近では人工呼吸器をつけての退院やC.Vポートでの持続点滴、胃瘻造設など高度の医療を必要とする患者さんでも退院することが出来、開業医の先生方や訪問看護ステーション、ケアマネージャーなど多くの方々の支えに地域の底力を感じています。院内では医師・看護師・ソーシャルワーカー・専門看護師・薬剤師・リハビリテーション技師など多職種との連携でスムーズな退院が出来るように取り組んでいます。これからも、患者さんとの出会いを大切にしながら、ソーシャルワーカーとともに安心して療養生活が継続できるように支援させていただきます。

2階医療相談室に遠慮なくお声をかけてください。



「医療相談室」のご紹介

地域医療連携センター 医療相談室

大阪警察病院の医療相談室って、ご存知ですか。

2階の寝台用エレベーター前に「地域医療連携センター 医療相談室」があります。医療ソーシャルワーカー4名・看護師1名の計5名で構成しております。医療相談室では、皆さまが一日も早くお元気になられ、再び元の生活に戻れることを念願して専門職員（医療ソーシャルワーカー）が院内外との連携を取りながら、患者さん・ご家族の方のご相談に応じております。お気軽にご利用ください。

たとえばこんな時に・・・

- ・ 社会保障、福祉制度、施設の利用について
- ・ 治療費や生活費の心配
- ・ 家庭や職場の心配
- ・ 入院生活での悩みごと
- ・ 退院後の生活のこと
- ・ がん医療に関すること
- ・ その他、誰に相談してよいかわからないこと等



医療相談室スタッフ
(ソーシャルワーカー・退院調整看護師)

受付時間：平日 9：00～17：00

土曜 9：00～12：00

休診日：日曜・祝日 創立記念日（9月20日）

年末・年始（12月30日～1月4日）

（電話等での予約受付もしております。）

※ご相談内容については、プライバシーを遵守しておりますのでご安心ください。

～知って得するインフルエンザと食中毒予防～

今回の市民公開講座は冬の感染症として代表的な食中毒とインフルエンザの基礎知識を学び、最後に予防に一番重要な正しい手洗いが出来ているかを「手洗いチェッカー」を用いて実習していただきました。手洗いの難しさも知っていただき、予防に役立てていただきたいと思います。

感染管理センター

センター長 水谷 哲

感染管理認定看護師 寺地 つね子



1. 今年のインフルエンザの傾向は昨年末までは「季節型」が主流でしたが、昨年と同様、1月以降「新型インフルエンザ」に置き換わりました。今年のワクチンは新型だけでなく、季節型（A型・B型）にも効果がある3価混合ワクチンが主に接種されています。ワクチンは接種してから約2週間で効果が見られ、5ヶ月間しか効果が持続しないため、毎年接種する必要があります。ワクチンを接種すれば必ずインフルエンザに罹らないというわけではなく発症予防は6割、主に重症化を予防します。予防のためには咳エチケットや外出時のマスク着用、手洗い、うがいが効果的です。

2. 食中毒の原因菌で特にカンピロバクター、ノロウイルス、O157は、非常に感染しやすい病原微生物です。(図1、表1)これらは少しの菌量でも感染を起こすため、家庭や学校、職場、病院などでも注意が必要です。食中毒の症状は、下痢・嘔吐や嘔気・腹痛・発熱で潜伏期間は数日から2週間、又は1日以内のこともあり、診断には2週間前までの喫食歴の聴取が有効です。現在流行中のノロウイルスは①感染力が強く②アルコールが効きにくい③二枚貝（牡蠣など）の生食で感染することがあるが原因不明のことも多いなどの特徴があり、予防は流水と石鹼による手洗いと汚染した環境や衣類の次亜塩素酸（ハイターなど）での消毒が必要です。

主な食中毒の発症微生物量と潜伏時間

食中毒菌	発症菌量	潜伏期間
黄色ブドウ球菌	10万～1億	1～5時間（平均3時間）
サルモネラ属菌	10～100万	5～72時間（平均12時間）
腸炎ビブリオ	10万	10～24時間（平均12時間）
セレウス菌	1億	下痢型8～16時間、嘔吐型1～5時間
ウェルシュ菌	1億～10億	6～18時間
カンピロバクター	100個	2～7日
腸管出血性大腸菌(O157)	10～1000個	2～14日
ノロウイルス	100個	24～48時間

日本食品衛生協会 食中毒予防必携、一部改変

平成21年病因物質別食中毒発生状況

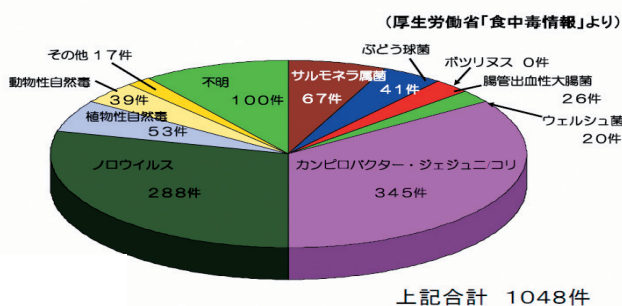


図1

表1

【インフルエンザや食中毒などすべての感染症の予防の基本は手洗いです。】

3. 手洗いのポイント

- ・手洗いは、手のひらや手の甲、指の間、爪の周囲など15秒～20秒以上かけて行いましょう。
- ・手洗い時は、指輪や時計は外しましょう。
- ・洗った手の水分の拭き残しがあると、ウイルスなどつきやすくなります。きちんと乾燥させましょう。
- ・汚染されたタオルを共用すると、タオルが感染源となって感染が拡大することがあります。
- ・インフルエンザや食中毒にご家族がかかった場合は、タオルは専用にしなす。

※最近では携帯用の手指消毒薬なども多く市販されています。

水が無くても消毒出来ますので活用してください。

手洗いのタイミング



●くすりのはなし●

前にもらった薬、飲んでもいいの？



薬剤部 係長
藤吉 徹也



「以前病院でもらった薬が残っています。症状が同じなので飲んでもいいですか？」このようなお問い合わせが患者さんから薬剤部にあります。この時、薬剤師の答えは「お飲みにならないでください。」です。

理由は病院でお出しする薬は医師がその時々のお患者さんの症状や体調を診て、薬の種類・量を定めるからです。同じような症状でも原因（病気）が違ったり、患者さんの体調が以前と違ったりする場合がありますので、前回の薬が今回の症状に合っているとは限りません。誤った薬の使い方をして、より症状を悪化させたり、思わぬ副作用が出てしまったりする可能性もあります。さらには小さなお子さんをお持ちの親御さんから「兄弟が同じような症状なので飲ませても・・・」というお問い合わせもありますが、当然答えは「お止めください。」です。子供の薬の量は体重によって決まるものが多く、本人以外が飲むことは大人以上に危険です。

病院でもらった薬の使用期限は特別な指示がない限りは原則として、薬をもらった日から処方された日数の期間です。

お問い合わせをいただいた患者さんにお答えした際、「時間がないから」「薬代がもったいない」と言われる方もいますが、飲んで症状が悪化したら時間もお金ももっとかかってしまい、さらに健康も損なってしまいます。具合が悪くなったときは医師の診察を受けてその時の症状に合った薬をもらいましょう。



●病気と栄養●

食品の『ゼロ表示』について



栄養管理科 課長
西尾 勢津子



最近テレビのCMや店頭で、『カロリーゼロ』や『糖質ゼロ』という商品をよく目にします。ただ、「本当にゼロ？」と疑問を持っておられる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。今回は食品の『ゼロ表示』についてご説明します。

食品に記載されている栄養表示は健康増進法によって下記のように基準が決められています。

<ゼロ(0)と表示できる基準(食品100gもしくは100mlあたり)>

栄養成分	表示できる基準
脂質	0.5g 未満
コレステロール	5mg 未満
糖質	0.5g 未満
糖類	0.5g 未満
熱量(エネルギー)	5kcal 未満

つまり、その食品 100g（飲料の場合は 100ml）あたりに含まれる栄養成分が、基準未満であれば『ゼロ(0)』と表示することが可能です。

例えば、『カロリーゼロ』と謳っている飲料の場合、上記にありますように健康増進法では飲料 100ml あたりのエネ

ルギーが 5kcal 未満であれば『ゼロ』と表示して良いとされていますので、仮に 100ml 中に 4kcal あっても『カロリーゼロ』と表示することができます。この飲料が 1 本 500ml だった場合には、4kcal×5=20kcal である可能性もあるわけです。つまり、全く 0kcal ではないこともあるということをおきましよう。

また、『カロリーオフ』や『低カロリー』『カロリーひかえめ』などと表示された飲料の場合、100ml あたり 20kcal 以下という基準をクリアしていれば表示ができることになっています。このような表示をされた飲料では、500ml のペットボトル 2 本で、お茶碗 1 杯のご飯と同程度のカロリーになるものもありますので、こちらもぜひ覚えておいてください。

さらに、『甘さ控えめ』などと表示されているものもありますが、このような商品には明確な表示基準がありませんので、製造者などが自由に表現できることになっています。

大阪警察病院付属 人間ドッククリニックのご案内



当人間ドッククリニックでは、各種健診の予約をホームページからも受付けております。ご希望のコース・オプションの空き状況をカレンダーで確認し、24時間いつでもお申込みいただけます。詳しくは、当人間ドッククリニックホームページまで

[【http://www.oph-dock.jp】](http://www.oph-dock.jp)



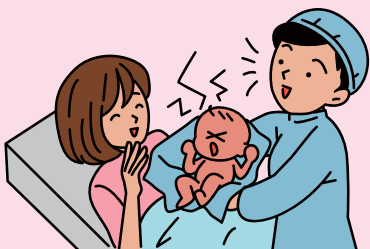
【電話でのご予約・お問い合わせ】
 〒543-0031
 大阪市天王寺区石ヶ辻町 15 番 15 号
 上六メディカルビル
 TEL: 06-6775-3131

“分娩” 早期予約割引制度” を実施しています。

平成 20 年 2 月から開始しました大阪警察病院独自の分娩早期予約割引制度は、現在も継続して実施しております。当院産婦人科で下記期間中に分娩のご予約をいただきますと、分娩費用を優遇させていただきます。

- ★ 妊娠 5 ヶ月 (20 週) までにご予約の方 : ¥ 20,000 の割引
- ★ 妊娠 8 ヶ月 (32 週) までにご予約の方 : ¥ 10,000 の割引

さらに…
 祝膳でご出産のお祝い
 ホテルニューオータニ大阪
 の祝膳をご用意させていただきます。



大阪警察病院はお母さんを応援します！

当院は、充実した診療体制のもと、分娩制限なしでご予約をお受けいたします。どうぞ安心してお産にお越し下さい。

【平成21年度実績：495件】

お申し込みは、産婦人科外来でうけたまわります。
 質問なども、ご遠慮なくお問い合わせ下さい。

連絡先：大阪警察病院 産婦人科外来 06-6771-6051